

学校だより



鶯草

南陽市立赤湯中学校
 校長 堀 裕一 No. 15
 11月号 H29. 11. 15 発行
 南陽市柗塚 1815 番地
 Tel : 43-3370 FAX: 43-3371

赤中祭開催! ~ 結 ~ 紡ぐ僕らの物語

今年も「赤中祭」の季節がやってきました。今年のスローガンは「^{むすび} 結 ~ ^{つむ} 紡ぐ僕らの ^{ストーリー} 物語」、日頃お世話になっている地域との結びつきを深め、また、合唱でクラスの仲間との結びつきを深めることを大事にしていきたい、そんな実行委員の思いが詰まったシンプルで素敵なテーマです。普段から地域や仲間を大切にしてきた赤中にふさわしい、とても味わい深いテーマだと思えます。

さて、私たちが生きている今の時代は、価値観が不透明な時代だと言われています。これまで信じられてきた価値観が覆され、誰もが新しい指針を模索している、そんな時代です。

そんな中であっても、決して変わることはない「大切なこと」が2つあると思えます。1つは、自分が興味を持てることや感動できることを追い求めること、もう1つは、仲間と協力しながら何かを成し遂げることです。

この2つは、どんな時代でも決して覆されることのない不易なものだと私は信じています。むしろ先が見えない今の時代だからこそ、より一層大事なことだと思えます。

赤中祭は、まさにこの大事な2つのことが現れる場です。実行委員のみなさんが、各学年、各学級のみなさんが、そして全校生徒がそれぞれの力を結んで協力し、みんなが楽しめる、みんなの思い出に残る赤中祭にしようと頑張ってきました。

今年は何んな物語が待っているのでしょうか。赤中祭という物語のページをめくるのがとても楽しみです。今年の赤中祭に期待しています。(赤中祭によせて 学校長)



合唱コンクールでは、各クラス自分達にしか表現できない歌声を体育館に響かせました。さすが3年生の合唱は思いが伝わってきました。

合唱コンクールの結果

- <3年>最優秀賞 3年4組、優秀賞 3年2組
- <2年>最優秀賞 2年2組、優秀賞 2年3組
- <1年>最優秀賞 1年1組、優秀賞 1年2組
- ◇アンコール賞 3年2組



赤中祭恒例の出演となった1年生有志21名による「赤中太鼓」が力強く披露されました。「赤湯温泉暴れ獅子太鼓振興会」の皆様のご指導をいただき、これまでの練習の成果を十分発揮する見事な出来映えでした。また、吹奏楽部の1, 2年生は、マーチングの動きも取り入れた、美しく華麗な演奏を披露しました。



「地域ふれあい体験講座」20講座で貴重な体験！

全校生が楽しみにしていた「地域ふれあい体験講座」では、今年も地域の素晴らしい講師の先生方38名をお迎えし、20講座で貴重な体験を行うことができました。それぞれの講座では目を輝かせ熱心に活動する姿が見られました。ご指導いただきました講師の皆様ありがとうございました。

